

次期総長候補者の決定について

国立大学法人名古屋大学総長選考会議は、候補者から提出された大学運営に関する文書、所信表明、名古屋大学総長選考の基準、学内意向結果並びに面談を踏まえ、審議の結果、次の者を第14代総長候補者として決定した。

○ 次期総長候補者

氏名 松尾清一（まつお せいいち）
現職 名古屋大学副総長・大学院医学系研究科教授

「名古屋大学総長選考の基準」

名古屋大学学術憲章の基本精神である「自由闊達な学風の下、人間と社会と自然に関する研究と教育を通じて、人々の幸福に貢献する」を実現すべく、総長には以下の資質、能力が求められる。

1. 人格が高潔で学識が優れ、学内及び社会の信頼を得ることができる者であること。
2. 世界最高水準の学術研究・人材育成を推進する基幹的综合大学としての責務を持続的に果たすことを通じて、人類・社会の発展に貢献することができる者であること。
3. 人文科学、社会科学、自然科学を視野に入れつつ、学生への基礎教育、基盤的学術研究、これらを通じた社会貢献に関して調和のとれた運営の基本姿勢を貫くことができる者であること。
4. 急速に変化する社会の中で、変革を求められる大学にあって、構成員の意見に耳を傾けつつ、迅速な意思決定を行う強い指導力を発揮することができる者であること。
5. 国の内外において豊富な経験を有し、国際的な視野を持って大学運営を行うことができる者であること。
6. 安定的財政基盤の確立と効率的な学内組織の編成を実現できる総合的管理能力を有する者であること。

平成26年10月29日

国立大学法人名古屋大学総長選考会議議長

柴田昌治